

評価結果の概要 <成果重視事業>

※ 成果重視事業： 成果目標（Plan）－予算の執行（Do）－厳格な評価（Check）－予算への反映（Action）を実現する予算制度改革を定着させるため、平成18年度予算から創設されたもの。

①政策評価体系上の中に明確に位置付けた上で、定量的な目標を立て、②厳格な事後評価を行うことにより、国民への説明責任を果たすとともに、③事業の性格に応じた予算執行の弾力化、効率化を図り、④その効果を予算に反映するもの

政策分野								
施策								
目 標	指 標	基準値 (年度・時点)	目標値 (年度)	前年度 実績値	22年度			
					目標値	実績値	達成度合	備考（要因分析等）
3. 食品産業の持続的な発展								
(2) 国内市場の活性化：商物分離直接流通成果重視事業（18年度～20年度）								
① モデル地区において、事業開始後2年以内に、電子商取引を経由した生鮮食料品等の取扱量の割合を10～25%に高める		0% (18)	10～25% (2年以内)	モデル①: 1.7% モデル②: 0.1% モデル③: 0.08%	—	—	—	電子商取引が進まない理由として、対象品目・取引相手が限定されていることや市場関係者の合意形成が困難なこと等が挙げられる。 これらの課題や第9次卸売市場整備基本方針等の内容を踏まえ、対象品目の追加等必要な運用改善を行うとともに、実証で得られたシステムを広く提供することにより、引き続き、電子商取引を推進。
② 平成22年度までに、電子商取引を導入する中央卸売市場の数の割合を全中央卸売市場の40～50%に高める		3% (18)	40～50% (22)	13.2%	40～50%	13.5%	未達成	
③ 毎年度の中央卸売市場の卸売業者従業員1人当たりの取扱数量及び取扱金額について、対前年比の伸び率を、過去5年間の平均伸び率以上に高める		—	過去5年間の平均伸び率以上	取扱数量: 0.1% 取扱金額: Δ1.3%	取扱数量: Δ0.5% 取扱金額: Δ1.0% (16～20)	取扱数量: 2.9% 取扱金額: 1.7% (21)	達成	
9. 農業・農村における6次産業化の推進								
(2) 農村に由来する資源の活用促進：成果重視事業バイオ燃料技術実証事業（19年度～23年度）								
① 事業終了時のバイオエタノールの製造効率（キロリットル/トン）		—	てん菜: 0.10 小麦: 0.43 コメ: 0.45 (23)	てん菜: 0.102 小麦: 0.36 コメ(2地区平均): 0.44	てん菜: 0.10 小麦: 0.43 コメ: 0.45	てん菜: 0.102 小麦: 0.34 コメ(2地区平均): 0.455	一部達成	小麦については、プラント運転の不具合、また、コメ(1地区)については、夏場の猛暑により酵母の活性が落ちたこと等により、目標の製造効率に及ばなかったものの、これら以外については、順調に成果が得られた。 引き続き、プラントの安定稼働下において、製造効率等の目標達成に向けた技術実証を実施。
② バイオ燃料の品質適合度（品確法等に定める品質を満たす割合）		—	100% (23)	100%	100%	100%	達成	
(2) 農村に由来する資源の活用促進：成果重視事業ソフトセルロース利活用技術確立事業（20年度～24年度）								
① ソフトセルロース系原料の収集運搬に係る費用及びバイオ燃料製造に係る費用の合計		—	バイオエタノール 1L当たり 90円程度以下 (※) (24)	モデル①: — モデル②: — モデル③: — モデル④: —	バイオエタノール 1L当たり 90円程度以下(※)	モデル①: — モデル②: — モデル③: 77.1円 モデル④: —	一部達成	22年度に事業を完了した1地区については、全ての目標を達成した。 また、この他の地区については、1地区を除き、1週間以上連続してバイオエタノール生産を行うなど、順調に成果が得られた。 引き続き、作業体系を検証しながら目標達成に向けた技術実証を実施。 ※ バイオ燃料製造に係る費用は、減価償却費等を除く試算値。
② バイオ燃料連続生産日数		—	1週間以上 (24)	モデル①: 7日間 モデル②: 試運転 モデル③: 試運転 モデル④: 整備中	1週間以上	モデル①: 28日 モデル②: 4日 モデル③: 10日 モデル④: 7日	一部達成	
③ ほ場内でのソフトセルロース系原料の収集運搬時間		—	1ha当たり 5時間程度以下 (24)	モデル①: 3.7時間 モデル②: 5.3時間 モデル③: 4.4時間 モデル④: 4.6時間	1ha当たり 5時間程度以下	モデル①: 3.4時間 モデル②: 4.6時間 モデル③: 3.8時間 モデル④: 4.0時間	達成	